

平成26年度(27年3月期) 連結決算概要

平成27年4月28日
東京瓦斯株式会社

1.平成26年度(27年3月期)決算実績 <対前期>

(1)決算実績のポイント

増収減益(当期純利益ベース)：増収は5期連続、減益は3期振り

ガス販売量	+806百万m ³	:発電用需要が増加したことによる工業用需要増
売上高	+1,804億円	:ガス販売量の増加及び原料費調整に伴う単価増により都市ガス売上は1,358億円増 :電力・LNG販売等のその他エネルギー売上高507億円増
営業費用	+1,747億円	:ガス原材料費が数量増及び円安影響等により1,312億円増(当期10,812←前期9,500) :電力・LNG販売等のその他エネルギーに関わる費用527億円増
営業外損益	+29億円	:専用設備料収入+24億円(当期29←前期5)
特別損益	△197億円	: (当期) 減損損失△309億円、固定資産売却益61億円、投資有価証券売却益50億円 : (前期) 固定資産売却益10億円、減損損失△23億円
配当金		:期末配当金は、1株当たり5.0円といたします(年間10円)。 :また、340億円・5千万株(2.0%)を上限に自己株式取得を実施します。

<27年3月末現在連結会社数:連結子会社69社、持分法適用関連会社6社> (単位:億円)

決算実績表	26年度	25年度	増減	%
ガス販売量(百万m ³ , 45MJ)	15,541	14,735	806	5.5
売上高	22,925	21,121	1,804	8.5
営業費用	21,207	19,460	1,747	9.0
営業利益	1,717	1,660	57	3.4
経常利益	1,681	1,596	85	5.4
当期純利益	958	1,084	△126	△11.6

経済フレーム	為替レート(¥/\$)	原油価格(\$/bbl)	平均気温(°C)(※)
26年度	109.76	90.35	16.0
25年度	100.17	110.01	16.1
増減	9.59	△19.66	△0.1

(※)お客さまそれぞれの、ご使用期間(前月の検針日から当月の検針日まで)における気温を平均したものを。

(2)ガス販売量

		26年度	25年度	増減	%		
ガス販売量	お客さま件数	千件	11,263	11,111	152	1.4	
	家庭用	百万m ³	3,482	3,450	32	0.9	
		業務用	百万m ³	2,750	2,844	△94	△3.3
		工業用	百万m ³	7,235	6,433	802	12.5
	計	百万m ³	9,984	9,278	706	7.6	
	他事業者向け供給	百万m ³	2,074	2,007	67	3.3	
	合計	百万m ³	15,541	14,735	806	5.5	

家庭用 :お客さま件数の増加による需要増
 業務用 :上期は気温が低く推移し、下期は気温が高く推移した影響による空調需要減
 工業用 :発電用需要の増
 他事業者向け供給 :供給先事業者の需要増

(3)セグメント別売上高・セグメント利益

(単位:億円)

	売上高				セグメント利益			
	26年度	25年度	増減	%	26年度	25年度	増減	%
都市ガス	16,409	15,051	1,358	9.0	1,571	1,526	45	2.9
器具及びガス工事	2,049	2,217	△168	△7.6	30	76	△46	△60.3
その他エネルギー	4,082	3,575	507	14.2	305	325	△20	△6.2
(電力)	1,658	1,359	299	22.0	224	244	△20	△8.0
不動産	259	283	△24	△8.4	43	57	△14	△23.1
その他	2,262	1,993	269	13.5	195	116	79	67.0
(海外)	405	221	184	83.4	107	28	79	271.6
調整額	△2,137	△2,000	△137	-	△428	△441	13	-
連結	22,925	21,121	1,804	8.5	1,717	1,660	57	3.4

(注)セグメント別売上高には事業間の内部取引を含んでいる。セグメント利益の調整額の主なものは各セグメントに配賦していない全社費用。

(4)主要計数

(単位:億円、%)

	26年度	25年度	増減		26年度	25年度	増減
設備投資	2,245	2,480	△235	D/Eレシオ	0.68	0.71	△0.03
営業キャッシュ・フロー	2,376	2,488	△112	ROA	4.3	5.2	△0.9
有利子負債	7,307	7,138	169	ROE	9.2	11.2	△2.0

2.平成27年度(28年3月期)業績予想

(1)業績予想のポイント 対前期減収増益(当期純利益ベース)

ガス販売量	+30百万m ³	:気温影響および需要案件数増による家庭用の販売量増
売上高	△4,035億円	:都市ガス売上△3,379億円(原料費調整制度による販売単価減等)
営業費用	△3,717億円	:都市ガス原材料費△3,364億円(原油価格下落による原料単価減等)
営業利益	△317億円	:電力△169億円(市場価格下落、販売量減)、 :海外△103億円(原油価格下落による販売単価減)、 :都市ガス△44億円(減価償却費等の固定費増)
当期純利益*	+52億円	: (前期) 減損損失△309億円

(単位:億円)

	27年度	26年度	増減	%	27年度2Q	26年度2Q	増減	%
ガス販売量(百万m ³ , 45MJ)	15,571	15,541	30	0.2	7,136	7,192	△56	△0.8
売上高	18,890	22,925	△4,035	△17.6	8,820	10,310	△1,490	△14.5
営業費用	17,490	21,207	△3,717	△17.5	7,760	9,564	△1,804	△18.9
営業利益	1,400	1,717	△317	△18.5	1,060	745	315	42.1
経常利益	1,340	1,681	△341	△20.3	1,030	726	304	41.9
当期純利益*	1,010	958	52	5.4	790	570	220	38.5

*平成27年度より「親会社株主に帰属する当期純利益」と表記が変更されます。

経済フレーム	為替レート(¥/\$)	原油価格(\$/bbl)	平均気温(°C)
27年度	120.00	60.00	15.8
26年度	109.76	90.35	16.0
増減	10.24	△30.35	△0.2

原油価格(\$60/bbl)は上期\$55/bbl、下期\$65/bblの平均値

為替・原油変動影響感度	売上高	原料	営業利益
円・ドルレートが¥1/\$円安	46	57	△11
原油価格JCCが\$1/bbl上昇	62	80	△18